

同窓会長 梅沢 仁

# ごあいさつ



児玉高校同窓会報「時の針」第六号発行に際し一言ごあいさつを申し上げます。

親愛なる同窓生の皆様、お元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素本会発展のために、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

さて、平成二年度の埼玉県立児玉高等学校同窓会総会が、会員多数の出席を得て開催され満場一致にて原案通り可決承認されました。現在会員総数は一六、四九四名となり、各界各層にわたって目覚ましいご活躍をされております。また、ご同慶の至りであります。役員総数は九八三名（本部役員及び理事四九名、支部役員一六〇名、期別役員七七四名）でありまして、役員諸氏の年余にわたる真摯なご努力に深甚なる謝意を表します。又ここで本会発展と母校隆昌のため永年にわたり多大なるご貢献を賜りました役員の方々が任期によ



発行 会 仁  
 校 同 窓  
 長 梅 沢  
 局 児 玉 町 八 幡 山 410  
 事 務 局 児 玉 高 校  
 会 長 児 玉 高 校  
 県 立 児 玉 高 校

り御退任なさいました。ご活躍なされたご功績に対し、心から感謝の意を表明させていただきたいと思っております。

ところで本会は会員相互の親睦を深め、その活動によって母校の発展を計り、地域社会の発展に寄与することを目的としております。ここで本年度の事業について申し述べます。児玉高校創立七〇周年記念事業の一環として会員名簿を発刊する事でありまして、（平成三年四月発行予定）完成の節はおそばに置いて随時ご利用の上、会員間のコミュニケーションを深めて頂ければ幸甚に存じます。皆様のお手許に作製上のお願いがとどいていることと思っておりますがご協力をくださるようよろしくお願いいたします。

次に記念館（同窓会館）の建設であります。記念誌発行等を含めて学校、PTA、後援会と連絡のうえ協議して参りたいと考えております。記念事業完遂のため会員諸氏の格別のご理解あるご協力を心からお願ひする次第であります。

次は会主催による同窓生を講師に招いての在校生に送る講演会を実施しております。本年度第五回となりますが好評であります。

次いで会員相互の親睦を図る目的で旅行、新年会、観劇会等も実施されます。多数会員の参加を歓迎します。会報「時の針」第六号も刊行され、全会員に送付致しま

した。「時の針」が会員相互の交流を深め、会と母校の近況を伝え、発展と活性化に寄与するものであることは間違いありません。

次いで会の円滑な運営のために設置することを決めました卒業期別役員ですが、全員就任されました。活躍に期待する所大であります。又母校の活性化に協力するための事業を行う、母校ルネサンス委員会を発足させました。同窓会名称の設定・テレホンカード（第二弾）の発行・学生との話し合い・会員アンケート実施等々目下取り組んでおります。今後もどしどし新規事業を企画して参りたいと思っております。よろしくご支援くださるようお願いいたします。

創立七〇周年を迎える今、今こそ同窓会の真価が問われる時だと思っております。会員の大きな輪、大きな力、大きな愛によって、激変する高校教育界のウズの中で苦悩する母校を助け、素晴らしい後輩を育成して参りましょう。役員一同懸命に努力してまいりますので、皆様の特段のお力添えをおねがい申し上げます。

終りに同窓生各位のご健勝と同窓会の益々のご発展をご祈念申し上げてご挨拶いたします。



# 親睦活動に

## 参加して

女学校第15回卒業

福本智重子

同窓会総会と親睦の旅は、楽しい催しの一つとして毎年四月の来るのを心待ちしている私です。

笑顔が一杯、喜々とした雰囲気を感じながら二台のバスに分乗、東京へと出発しました。車中は知った顔も見え、あちこちで無沙汰の挨拶が交され、やがて懐旧談に花が咲く。持参の飲み物、お菓子が前から後からと手渡され、歓声が上り賑やかになった。やがて目的の東京。団体は観劇の班と水上バスの班に分かれ、それぞれに楽しい時をもちました。私達クラスは面々は、舟旅のコースを選び隅田川を水上バスで回遊。浜離宮の庭園内は百花撩乱。三々五々散策する人、そして白昼とは思えない程静けさの佇いでもありました。続いて下町を代表する浅草観音(金竜山浅草寺)を拝み、昔交らぬ仲見世の賑いにつられ、私は人形焼を買い求めた。自分の頬が自然とゆるみほころぶのを感じました。

浜田屋での会長さんを始め役員の皆様方の総会事業報告も終り、

おいしい食事を頂く。あの人、この人、みんな同じ学舎を巣立った人。母校に誇りを持って自信に満ち溢れ談笑している様子であった。私達同窓の親睦はいやまし、心は固い絆で結ばれ、母校の為、力を合わせる頼もしい人達であると確信しました。この度の総会親睦の集いは、とっても素敵で楽しい一日でありました。この親睦の和がもつてもっと大きくなって行く事を念じてペンをおきます。



新年会

### 会名称(案)表

- 4月23日 総会、於東京帝国劇場 地下浜田屋(95名バス2台)観劇「王様と私」50名・都内遊覧44名 時の針(同窓会報) 第5号の発行
- 10月1日 親睦旅行、於白樺湖・霧ヶ峰高原(34名)
- 10月22日 同窓会講演会、於母校 講師 萩原昌伯氏 (高校第40回卒業生)
- 11月9日 新年会、於本庄埼玉グランドホテル(117名) なお同時に第2回期別役員会も開催(56名)
- 1月27日 入会式、於母校 会長ほか役員出席
- 3月8日
- 3月9日

### 平成元年度事業報告

- ◎意見等ご連絡は事務局宛 (2年12月31日までに)
- ◎雉岡会 (きじおかかい)
- ◎雉桜会 (ちおうかい)
- ◎雉門会 (ちもんかい)
- ◎雉友会 (ちゆうかい)
- ◎はなわ会 (はなわかい)

前号にて埼玉県立児玉高等学校同窓会の愛称(略称)を募集しましたところ、多くの御応募をいただき、誠にありがとうございます。理事会で協議の結果、次の5案を選出しました。皆様のご意見をいただき、決定したいと思っております。よろしくお願いたします。

### 本部役員と理事



- |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 芳野 | 小倉 | 新井 | 根岸 | 石坂 | 黒沢 | 岩上 | 久保 | 新井 | 本藤 | 遠藤 | 荒井 | 松本 | 葛西 | 福島 | 柴崎 | 栗本 | 鈴木 | 高柳 | 吉川 | 高橋 | 石井 | 高木 | 根岸 | 武田 | 井上 | 梅沢 |
| 正貴 | 正貴 | 隆  | 寛  | 清  | 洋子 | 高男 | 一紀 | 一紀 | 正寿 | 秀夫 | 一夫 | 一夫 | 隆  | 興  | 督  | 本智 | 要子 | 和夫 | 幸男 | 俊子 | 清憲 | 俊一 | 広研 | 悟子 | 仁  | 俊雄 |
| 修  | 小林 | 塚本 | 福島 | 春山 | 瀬山 | 田島 | 出牛 | 立花 | 鈴木 | 新井 | 荒卷 | 荒卷 | 南  | 塩原 | 新井 | 飯島 | 渋谷 | 林  | 坂本 | 敏郎 | 敏郎 | 貫井 | 貫井 | 小林 | 小林 | 公博 |

# 母校は今

学校長 杉田 治正

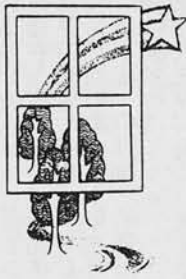
同窓会の皆様には、日ごろより母校のために、陰に陽にご支援ご協力を賜わりまして厚く御礼申し上げますと同時に深く感謝する次第であります。

ご承知のとおり児玉高校は、平成四年に創立七十周年を迎えます。県下屈指の伝統校としてその名に恥じない記念事業ができればと考えております。そのため現在、組織づくりを進めておりますが、校内の体制は、ほぼかたまりました。大きな事業でありますので、同窓会・PTA・後援会、それに学校の四者が緊密な連携のもとに一体となって、はじめて成功するものと思っております。県下まれに見る、組織力と活発な活動を誇る児玉高校同窓会の皆様方からは、多方面にわたり絶大なご協力をいただけるものと信じています。ただ、次に児玉高校の近況をお知らせしたいと思います。生徒の急減期を迎えて、地域にねざした特色ある学校づくりをめざして、委員会を中心に種々検討を重ねてきました。その結果、普通科の中に二クラス体育コースを設置することに職員の合意ができ、現在県

教育委員会に要望しています。体育コースは一般の生徒より体育の授業を約二倍ぐらい受けることとなり、児玉高校の大きな特色を出せることとなります。おそらく七十周年を迎える平成四年には設置されることになると思います。この計画が実現すれば児玉高校の活性化に大きく貢献できるものと期待しています。

次に、施設・設備の面で、現在の体育館は昭和三十七年に建築され、老朽化が著しく、又その建坪も規格以下で、体育の授業や部活動に大きな支障をきたしています。七十周年記念式典を挙げるにしても狭隘です。そこで改築すべく、県に要望しているところであります。体育コースと同様おそろく実現できるものと期待しています。

このようなわけで伝統ある児玉高校も発展にむけて一つの転機を迎えようとしています。二十一世紀を迎えるにあたって新らしく飛躍する第一歩と考えています。今後とも教職員と共に児玉高校発展のために全力投球する所存でありますので同窓会の皆様にもよろしく願います。



## 「部活紹介」

### 剣道部



やぶれてしまいましたが、健闘しました。昭和57年、春の県北大大会では男子3位、女子準優勝。昭和60年、春の県北大大会女子3位。今年の成績は、県大会男子はおしくも3回戦負け、女子は1回戦負けでした。個人では高橋(男・3年)が県大会で4回戦までいき、あと一步というところでやぶれてしまいました。校内に十分な道場がないという環境で、この間毎年男女とも県大会に出場してきました。

現在、部員27名で活動しております。練習では、基本を中心(初心者が多いせいか)に、しっかりとまっすぐな剣道を、そして持久力を身につけるようにしております。最近では、試合に慣れるように練習試合を多くとり入れております。また、剣道の技術だけでなく、自分に負けない強い精神力を身につけることも目標にしています。剣道には「礼にはじまり、礼におわる」という言葉がある通り礼儀を重んじ、心身ともに鍛錬していきたいと思っております。

部としては、歴史の浅い剣道部ですが、まずは県北大大会優勝・県大会上位入賞・そして関東大会出場を目指し、全国大会へと、部員一丸となって練習にはげんでいくつもりです。これからの剣道部の活躍を御期待下さい。同窓の皆様の御指導、御鞭撻をぜひよろしく願います。

昭和46年、顧問、関口善行先生(現吹上校長、教士7段)により同好会として結成され、昭和63年に昇格、創立19年を迎えました。その間、毎日の練習はもちろん夏季合宿、県内、県外の練習試合などはげしい稽古を重ねてきました。昭和54年、新人戦児玉郡青少年育成剣道大会高校の部で女子優勝男子3位(以後各郡の大会において優勝をつづけている)、女子は県北大大会で3位となりました。また、県大会においても優勝校の埼玉栄に3回戦であたり、おしくも

# 平成2年度 教職員人事異動

(敬称略)

(転出・退職)

- 教頭 高瀬昭二 川越工業高校
- 教諭 石原宏敏 本庄高校
- 〃 斉藤昭徳 大宮光陵高校
- 講師 浜野 浩 上尾東高校
- 実習助手 福島恭子 児玉農工高校
- 非常勤講師 勝俣将明 退職
- 〃 阿部由起子 〃
- 業務主任 小林 実 退職
- (転入・新任)
- 教頭 柳 紀雄
- 教諭 石井敏雄・松田 麗
- 〃 松島喜久保・飯島ふみ子
- 実習助手 鈴木智美
- 非常勤講師 浅野由美子
- (定) 飯野晴美
- 業務主事 菊地秀吉

## 「クラス会」 便り

- ◎組合女第2回卒業生、2年4月9日 於本庄埼玉グランドホテル 9名出席 梅沢会長も参加
- ◎高女第9回卒業生、2年5月14日 於水上温泉 ホテル 聚楽 25名出席
- ◎高校第15回卒業生、2年1月2日 於児玉町レストラン補助



- 57名出席  
小林捷利先生、山崎達男先生、小島英二先生も参加されました。
- ◎高校第10回卒業生、2年8月12日 於本庄 中野屋 95名出席  
斎藤悌次先生、石黒希代先生、高山 晃先生、町田勝持先生、山崎達男先生、山岸陽造先生も参加されました。
- ◎高校第17回卒業生、2年8月12日 於本庄埼玉グランドホテル 146名出席  
落合明弘先生、久米弥三郎先生、高山尚子先生、町田勝持先生、山岸陽造先生、石黒希代先生も参加されました。
- ◎高校第6回卒業生、2年9月9日 於伊香保天坊50名出席

## 会報発行に ご協力を!

この度、会報「時の針」を今後3年間、全会員にお送りする計画を立てました。総額約五百万円の経費を必要としておりますが、

- ◎本会計の予算減額
  - ◎積立金の取り崩し
  - ◎会報広告の募集拡大
  - ◎会報発行協力金の募集
  - ◎テレホンカードの発行
- 以上の収入財源を予定しての計画となっております。皆様のご協力をいただき、成功できますようお願い申し上げます。

### 広告のお願い

会報発行資金として、第1号より皆様にご協力をお願いして来ましたが、今回広告を特別ページにて募集いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

(一枠 一〇、〇〇〇円です)

### 発行協力金のお願い

会報発行の援助金として、現在まで六百名の方よりご協力をいただいております。全会員にお願いするのは今回初めてですが、皆様

の応援をいただき、末長く会報が続きますようお願いいたします。

(発行協力金として、一〇、〇〇〇円送金下さった方に、今後十年間会報をお送りいたします。)

### テレホンカードのお願い

同窓会では母校と卒業生の絆を深め、母校のより一層の活性化を願ひ、児玉高校ルネサンス・シリーズとして、オリジナルテレホンカードを発行しています。前回は昭和62年に三種類・三千三百枚を作製、皆様のご協力をいただき、完売することが出来ました。

今回は全会員に会報を送付する財源として、ルネサンス・シリーズ第4号から第6号まで発行いたしますので、何卒ご協力下さるようお願い申し上げます。

- 一、母校の最新航空写真
  - 二、思い出多き旧校舎
  - 三、春爛漫城山風景
- 以上の三種類・三千枚の発行です。
- (三種一組・三、〇〇〇円)
- ※郵送をご希望される場合は、三、一〇〇円をお願いいたします。

お申込みは同封の郵便振替用紙又は事務局までお願いいたします。

☎0495(72)1591  
児玉高校内 石井又は高木



# 会員おたより

会員特集として、第2回は期別  
役員の皆様にご寄稿をお願いしま  
した。ご協力を感じたいします。

## 児玉高校時代の思い出

高校第3回卒業

吉田 節子(旧姓波井)

今から四十年余り前、学校では  
夏休みに先生方が手分けして希望  
者をあちこちの山へ連れて行って  
下さいました。家族旅行等、思い  
もよらない終戦間もない貧しい時  
代に登山が出来るなんて素晴らしい  
事でした。アルパムを開くと制  
服を着て金剛杖を持っています。  
スカートで富士登山をしたのです。  
高田大三先生に引率されて夕方か  
ら登り始め、六合目位だったでし  
ょうか、ふと見上げた満天の星の  
美しさは目に焼きついて今だに離  
れません。竿でもあれば届きそう  
に近くに見えました。登山道から  
少しはずれた岩陰で仮眠をとった  
時の背中に当る岩の痛さも懐しい  
思い出です。

赤城へは石井薫先生に連れて行  
って頂きました。敷島口からのダ  
ラダラ坂をフーフーいながら登  
って間もなく到着という所で名物  
の雷に見舞われました。油紙程度

の雨合羽など篠つくような豪雨に  
はひとたまりもありません。凄じ  
い稲光と轟音から身をかくすすべ  
とでない山中で生きた心地もあり  
ませんでした。又、湖畔で飯盒炊  
きした時の水の冷たかった事、  
そして、大沼の神秘的な夕景など  
――。乙女の頃の感傷と共に甦っ  
て来ます。  
母校、児玉高校の発展をお祈り  
致します。



## 母校に望む

高校定第2回卒業

飯島 政一

高校の在り方について、ここ数  
年来、県下の高校を支援する団体

(同窓会や後援会、PTAなど)  
が俄かに活発な動きを見せ始めて  
いる事に気付きました。新聞や週  
刊誌が、ひとつのテーマ・コラム  
を設けて様々な論議を提案してい  
た。それは近い将来(平成五年あ  
たりを機に)生徒の激減に対する  
高校側の対応の仕方についてでし  
た。なる程、小中学校での学級減  
が進んでいる現状をみて、当然  
波及して来るはずなのである。今  
迄は学校の特質に合った生徒を選  
りすぐって募集し、学校の体質を  
くずさずに運営がなされて来まし  
た。ごく平均的な学校運営をして  
いれば、どうにか学校の体質が保  
てた訳です。

しかし、基本になる生徒が集ま  
らなくなる。集められなくなる。  
と言った不安感が出始めた今、ど  
うしたら高校の生き残り競争に勝  
てるか……を検討していました。  
論評の中で一番多かったのは、  
他にない特質を持ち、その特質を  
ゆるぎなきものにして育てて行こ  
うと言う事でした。つまり、あり  
ふれた平均的な高校では生き残り  
ないと言う事だった。

吾が児玉高校同窓会でも、この  
問題を正面から取り上げて、母校  
の存続に側面から応援しようと、  
会長さんを始め、幹部役員諸氏の  
積極的な支援体制のまとめに入っ  
たようです。

そこでかつての伝統の流れの中  
で、特質出来るものを洗い直して

みてはどうかと思う。母校も高  
校制度に変わった頃は大学進学校と  
して行けるのではないかと思われ  
た一時期がありました。事実、東  
大・京大・埼玉大・群馬大・新潟大・  
金沢大・早稲田大・明治大・中央  
大等へ多くの生徒を送っていました。

そして、もうひとつには、サツ  
カーの町、児玉にふさわしく、全  
国制覇や、色々な部門での競技に  
連続して全国一の栄冠を取り続け  
ていた事です。悲しいかなそれは、  
かつての栄光であって今現在夢物  
語にしか話し合えなくなりました。  
児玉高校には奥深い伝統があり、  
それが今でも地下水脈としてある  
はずです。掘りかえせば何か出て  
来る。そんな気がするこの頃です。  
例えば、豊かな人間性を育てる  
高校です。とか、良く学べて・良  
く遊べる高校です。とか、サッカ  
ーをやりたい人は児玉高校へ来い  
や。等々。余り欲張らずに、一つ  
か二つでいいと思う。手がけて行  
ってみてはどうでしょうか。

公立高校だから、管理体制の中  
での許容範囲内で出来る事だけに  
限られてしましますが、なす術は  
いくらでもあると思います。  
一万有余人の同窓生の英知と努  
力で母校の繁栄と、今ひとたびの  
栄光を作り出してみたいと思っ  
ているこの頃です。

\* \*

思い出

高校第4回卒業

木藤イセ子(旧姓市川)

「一・二・三」と掛声も勇ましく、自転車のペダルに力をこめて「ソレ!!」 見事完走。いや、川の流ればそれはばんで「ポチャン」、冬の水は身を引きしめる。川からあがって足袋をはき、ノーパン(空気がないタイヤ)の車をふんで学舎へむかう。新聞紙の様な教科書を軍の払いさげの「カバン」を肩に、上級生だ「ペコン」とおじぎ(挨拶)!!。校庭には南瓜の花が咲き、コックリさんほどうぞと先生にからかわれたものだ。肥桶をかっいで農業実習。「給食作り」と懐しい思い出が一杯。学区制の改革で四年間も最下級生ですごしたり、歴史上かつてない経験をしなから六年間、兄玉高校での勉学を基礎に、二十一世紀にむけて、大きく羽ばたきながら生きています。

母校への思い

高校第7回卒業

吉竹 由子(旧姓福島)

先日、同窓会報「時の針」や学校新聞に接し、なつかしい気持ちで読んでいるうちに、いつしか三十四年前の高校時代がいまさらのように思い出され、一瞬青春時代に

たちもどったような気がいたしました。今は亡き辻田先生の御指導のもとで先輩や仲間達と学校新聞の発行に夜遅くまで没頭していたことなどなつかしく思い出されます。私の高校生活の大半が新聞部の部室にあった様にさえ感じられます。その思い出をいつまでも大切にしたいと思っています。母校もまもなく創立七〇周年を迎え、ますます発展している姿を見、心から喜んでおります。私も学校の先生方のご努力、同窓会長さん、役員の皆様方のご尽力、あらためて感謝します。限りなき発展を。

昔日の夢

高校第8回卒業

田島 秋子(旧姓永尾)

孫が今年小学校に入學してその父親は三十一才。すなわち息子が兄玉高校サッカー部の黄金時代の今から十五年程前、韭崎のインターハイで準優勝した。父兄は勿論兄玉高校、そのOB、兄玉町民も応援と昂奮とで火の玉のようにひとつになった。そんな輝やかしい思い出をつくって呉れた息子に感謝している。その息子は灼熱のグラウンドを駆けまわった苦しい経験を持って居る所為か苛酷な家業を継いだ今も、熱いか寒いとかの愚痴は云わない男になった。昔日の夢よもう一度。何年たっても風

化しないこんな青春を在校生にも体験させてやりたい。どんな部門でもいい私達同窓生が心を熱くして応援出来る何かが望まれる。



マラソン大会

支えあって

高校第12回卒業

荒井 一夫

母校卒業以来、三十一年になる。縁あって久しぶりに訪れる校舎は立派な変容ぶりに驚きと誇りを覚える。また、年月の経つ早さはあつという間さえ感じざるを得ない。これらは、陰に陽に各学校関係者の尽大な支えあうご努力の賜である。私にとって高校三年間は、人格形成に大きな影響を与えてくれたと思っている。

一つに、よき師にたくさん出会えたこと、今もってさまざまなことを思い出させてくれる。二つに生涯のよき友を得ることができたこと、今なお、多くの人にお世話になっている。三つに、雄大で素朴な自然環境で学び得たこと。今、社会の変化に主体的に対応できる人間が求められている。母校からいい人間が巣立つことを期待したい。

思い出

高校第17回卒業

根岸 茂登雄

私の高校生活の中で、一番心に残っているのがクラブ活動です。柔よく剛を制すの柔道を、三年間続けられたのは、指導力ある先生方や、面倒見の良い先輩、又我々の言う事をよく聞いた後輩と、チームワークのとれた友達のお陰です。私は体重・身長とも当時としては平均以下でしたが、入学式の後でクラブ活動を見学した時の事でした。私ぐらいの体格の人が倍もある体格の人を投げ飛ばす場面を見て、入部を決意しました。でも、入部してからは辛くて苦しい毎日でした。先輩への礼儀から後輩への指導と変化し、あつからという間のクラブ活動でした。でも、その辛い三年間に耐えられた気力と努力が現在の自分にプラスになっているのだと思います。

### 高校生活で得たこと

高校第18回卒業  
齊藤 定一

私が母校を卒業してからすでに二十四年が経過しました。児玉に在任していながら母校をたずねることはめったにありませんが当時のことを顧りみますと長い人生の中の三年間とは言え自分の人生に大きな影響を与えたものと思っております。特に恩師の方々や友達とは今でも指導を受けたり協力し合あって行くことができるのも高校生活を通じて得られた貴重な財産であると思います。

在学中は夢中で過ごした高校時代でしたが良い思い出としていつまでも大切にしていきたいと思っております。歴史ある児玉高校が今後より良い環境の中で学習できる場となり又、同窓会がますます充実し発展しますようお願いいたします。

### 身近な母校

高校第22回卒業  
福島 秀雄

卒業して早や20年、歳月の流れの早さをあらためて感じる今日の頃です。この町に生まれ育ち、職場も町内のため、高校の様子は折りにつけ耳にしますが、身近にありすぎてあまり感慨が無いと言

うのが正直なところですよ。

しかし、夏の高校野球のシーズンなどを迎えると、やはり母校のことが気にかかり、いつしか「今年こそは頑張れよ」と胸の中でつぶやいている自分は、心のどこかで母校のことを気にかけているのです。私事になりますが、子供も早や中学生となり、しばしば高校のことが話題になるとき、当時の母校の様子などを子供達に誇らしげに話すことに喜びを感じております。今後は、誇れる身近な学校づくりに少しでもお役に立ちたいと考えております。

### ふるさと回顧を

望み：

高校第22回卒業  
宮崎 ひろ子

御無沙汰しております。

同窓生の皆様お元気でしょうか。光陰矢の如しと申しますが、卒業して二十年たちました。私もこの土地に生まれ育ち家の商売を手伝いながら結婚、子育てと平凡ながら幸せな生活を送っております。今、思いますと高校時代というのは夢や希望が旺盛な時期で、それに向かって努力するという事はとても大切な事だと思います。我が家の子供達にも努力を忘れずに、いつも口うるさく言っております。同窓生の皆様、帰省の節はぜひ、歴史と名勝の町、

児玉を観光し、そのよさを再発見してみたいかががでしようか。終わりに皆様のご多幸と伝統ある児玉高校の発展を御祈念申し上げます。

### アルバム

高校第27回卒業  
高木 弘之

先日、書棚の整理をしているとふと卒業アルバムが目止まり、片づけもそっちのけでつい見入ってしまった。久しぶりに同級生たちの顔をながめていると、やはり懐かしい思いがする。気がついてみると卒業して、もう15年が過ぎてしまっている。自分ではいつまでもその時のまま変わっていないかと思っている。いや、思いたくないやでも確実に年を重ねている。私は入学して間もなく身体をこわし、運動を止められてしまった。体育の時間はいつも、みんなの元気に動く姿をただ見ているだけだった。とても長く感じられた時間であった。今、健康になり何の支障もないが、子供には頭はともかくとも、せめて身体だけは丈夫に育てて欲しい、とそう思う。



## 母校活性化 のために

母校は大正11年開校以来、地域社会・学校当局及び卒業生の熱意と努力で、歴史と伝統を数々積み上げて参りました。現在も杉田校長を御指導され、先生方が一生懸命に御指導されております。

しかしながら、二年連続入学志願者が定員に満たない状況であることもご承知のとおりです。社会の変動に伴い、高校設置数の増大、卒業後進路希望の多様化等、また偏差値による高校選別によって、母校も大きな影響を受けていることは当然ではあります。数年後に訪れる生徒数急減期をむかえる今、誠に心配であります。

同窓会も母校の将来を真剣に考え、全力で応援すべく努力を続けています。全会員に会報「時の針」が送付できる、この機会に皆様から御意見・御提言等いただけますよう、アンケートハガキを同封いたしました。

日頃考えておられること、母校への叱咤・激励など忌憚のないお気持を、児玉高校より一層の活性化のため、お寄せ下さるようご協力をお願い申し上げます。

### 児玉高校と

#### ラグビー部

高校第28回卒業

山田保和

児玉高校に入學したらサッカー部に入ろうと思っていた私は、グランドにと向かいました。しばらく練習を見ていましたが、レベルが高くレギュラーは無理と諦めていた所「ラグビー部に入らない」と声をかけられました。赤のラグーシャツに白い短パン姿が大変カッコ良く見え即入部しました。次の日から毎日、走っていたように思います。練習は厳しくミスをすると大きな声で怒鳴られました。2ヶ月もしない内に寄居高校との練習試合があり、ロックで出場しました。小学生のサッカーの様にただひたすらボールを追い掛けていました。熊谷高校に勝った時はうれし泣きし、その大会は優勝しました。今でも賞状はもっています。

### クラス・イコール・フレンド

高校第29回卒業

福島幸一

私たちのクラスは、在学中評判のまとまりのあるクラスでした。進路は、様々で雑居クラスといってもいいほどでした。昨日のよう

にその頃を思い出すことができるほど、楽しい思い出ばかりです。卒業当初は、クラス会を年一度開いていましたが、最近では、集まる機会がありません。皆なんと再会するのを楽しみにしています。

クラスの皆さんの活躍のうわさを耳にするたびに、自分も頑張らなければと、励みになり、さらに再会が待ちどうしくなってきました。私は、卒業してから浮き沈みのある日々を暮らして来ましたが、それを克服し充実した毎日を過ごしています。今、一人暮らしですが、友人というものが大切だということとをさらに痛切する次第です。

### 今の児高と

#### 私の高校時代

高校第29回卒業

芳野勇

「サッカー部に続け、追いつけ、追いこせ」この合い言葉のもとに私は部活を頑張りました。現在もその延長で「児玉高校野球部」を指導させていただいております。縁あって「児高」に勤務させていただいておりますので、学校の現状を同窓会員という立場で書いてみます。今学校は、残念なことに、学力の低下、部活動の不活発、生活指導の大変さ……あげれば、いろいろと出てきます。サッカーを筆頭に各部活が活発であった頃

は学校に活気がありました。学力もレベルは保っていたと思います。私は「部活が強くなる」イコール「良い学校」だと信じております。またそれを実践するために頑張つて指導しているつもりです。また、卒業生の皆様、御協力をお願いします。

### 高校時代の思い出

高校第42回卒業

新井絵美

「思い出」と一言で言い表せない程の沢山の思い出が皆様方にもあることと思います。私にも「思い出」としてしまには残念な、しかし、これまでの最高の思い出を高校時代に得ることができました。

私は、バスケット部に所属しており、毎日がバスケット中心の生活でした。バスケットは、精神的にも肉体的にも過激なスポーツだと思います。これほどのスポーツにもいえることなのでしょうが、やはり、つらく、悩んだ時期もありました。しかし、それに貫き通せたのも、最高の恩師、そして友達があったからこそだと思います。今となつては、私のすばらしい財産であり、大変誇りに思っております。最後に、伝統、実績あるバスケット部を、益々発展させて頂きたいと思っております。

### 訃報

鈴木長作先生が平成2年7月14日御逝去されました。鈴木先生は、昭和28年8月より昭和34年3月まで、母校の校長として、鉄筋校舎の建設や、学校運営にご尽力下さいました。心より御冥福をお祈り申し上げます。



## 委員会だより

同窓会では会の事業の企画及び実施にあたるため、理事がそれぞれ分担して各委員会を受け持っています。現在、名簿作成(記念事業)・育英・親睦活動・広報・組織・母校ルネサンスの6委員会があります。今回はルネサンス委員会を紹介いたします。

ルネサンス委員会は「児玉高校の活性化に協力するための事業を行う」委員会として二年後に創立七十周年を迎えるにあたり、本年



度新設置されました。目的としましては一、同窓会活性化のための事業 二、児玉高校活性化のための事業 三、魅力ある児玉高校にするための事業を柱に初年度は◎同窓会活性化のための事業として①テレホンカードの製作・販売。②同窓会の名称選定◎魅力ある高校にするための事業として①会員皆様にアンケートの依頼を中心にして積極的に活動しています。

《ルネサンス委員  
プロフィール》

委員長 松本一夫（高校第10回）  
平成元年度より理事

神川町元阿保在住

勤務先、東和銀行 本店

（一言）創立70周年を迎えようとしている今、母校の活性化に少しでもお役に立てるよう会員皆様の意見を聴いて考えをマツメ、よき提言ができるように頑張りたいと思います。今回お願いしましたアンケートには是非ご協力下さい。

委員 出牛幸平（高校第18回）  
平成2年度より理事

児玉町児玉在住

勤務先、エーザイ㈱

（一言）二十数年前ずいぶんとお世話になった母校で再び同窓会を通して活動ができることを大変に喜んでいきます。何ができるか分かりませんが皆

様方のお役に立てるよう頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

委員 岩上高男（高校第21回）  
平成2年度より理事

児玉町吉田林在住

勤務先、児玉町役場

（一言）「同窓会」という言葉を聞くと、実のところ「中学校」を思い出します。それだけ、「高校」というと、大きくて「私には関係ない……」という気がしていました。しかし年齢もそれなりになり、自己をふり返ることもできるようになり、タイミングよく先輩からの一言で、同窓会役員の一員になることができました。自分のできる限り、自己の為、後輩の為、頑張りたいと思います。

委員 脊山知教（高校第23回）  
平成2年度より理事

児玉町児玉在住

勤務先、暁運送㈱

（一言）今回突然の理事の指名に依り、戸惑いを感じながらも、御手伝いさせて頂く事になりました。この同窓会が、もっと身近な、誰もが気軽に参加できる様になればと思います。

委員 石坂 清（高校第23回）  
平成2年度より理事

児玉町児玉在住

勤務先、㈱スナガ

（一言）「母校を思う」そんな気持ち、心の片すみには、あったと思えますが、卒業してから、二十年、

地元に住んで、目と鼻の先に母校がありながら、何も出来ず、やりませんでした。この度、理事という事で、お世話になり同窓会活動を通じて、何か少しでも「力」になれる様、がんばるつもりですの、よろしく。

講演会報告



育英委員会の活動事業の目玉とも言える同窓会講演会は本年度で第四回目、平成元年十一月九日（木）の午後、母校の体育館で当校教職員皆さんのご協力を得て盛大に実

施することができました。講師には、母校第四十回卒業生で駿河台大学在学中の萩原昌伯さん、演題は「チューリップの国オランダを訪ねて」です。と申しますのは講師ご自身が既にオランダ留学の体験が豊かであるとのことでした。

館内には在校生が整然と並び興味深く話題に耳を傾けました。その内容を要約してみますと、オランダは気候が日本の軽井沢に類似していて産業に花の貿易が盛んである。文化の面でも非常に栄えている。有名なゴッホを生み、育んでいる。スポーツに目を向ければサッカーやホッケーが世界的にも有名であるとのこと。日常生活については、国として社会保障制度が非常に充実しているので国民性は心が豊かでゆとりがあり暖かさを感じず。日常生活で何よりも楽しみにしている食事はとても質素であるそうです。三軒のホストの家に居住して得た貴重な体験は、その家ごとに家風や子ども達の躰が異り生活時間はきちょう面で外出等の時間は厳しいようです。日本人は消極的性格で暗く、反面、外国人は積極的で明るい性格である。資源を大切にしない習慣がある。講師は高校在学中に特異な学科目はなかったけれども……：：：在學生へのメッセージに「失敗を恐れず挑戦」することであると結んでくれました。

# ありがとう

LIESL・REICHEL

HELLO!私の名前はリースル・ライケルトです。オーストラリアは南オーストラリアのポートピリーから来ました。私のホーストクラブは児玉ロータリークラブです。平成1年1月16日から平成2年1月14日まで日本にいた。その間に7けんの家ホームステイしました。どの家もすばらしくとても楽しかったです。私のオーストラリアの家族には妹が一人しかいません。日本では五つの家に男の兄弟がいました。私ははじめてなのでおもしろかったです。日本の女の姉妹は8人いました。どの人もとてもすばらしくて私のオーストラリアの妹のようでした。七つの家族にはそれぞれの暮らし方がありましたのでいろいろなことをけんけんすることが出来ました。その内の二つの家族は児玉ではありませんでした。3番目の家族は児玉よりいなかの美里に住んでいました。すごく美しくて空気がきれいな町です。その家ではやさしいとお米を作っていました。6番目の家は本庄市になりました。本庄のほうがとこかいです。



児玉町もきれいな町です。私はずっと児玉高校にかよっています。ここはさくらがさくととてもきれいでたくさんの人が見に行きます。オーストラリアにはさくらはありませんのでびっくりしました。さくらの木の下に立っているとまるで夢の世界に来ているようでした。たくさんの人たちがしろ山にあつまって楽しそうにみんなで飲んだり食べたり歌を歌ったりしていました。めずらしいと思っていました。児玉の夏と秋のおまつりはにぎやかで好きさいにとんでいます。夏にはおみこしが出て秋にはだしが出ます。私もはっぴを着てだしをひっぱりました。楽しかったです。

一番目の家にいた時のことです。私たちはレストランに行った帰りみちでちいさなお店に行きました。そこで私のお母さんは生きた魚を食べました。でも私は口に入れた時にビックビックうごいたのでかむことが出来ませんでした。生きた魚はおいしいと思いませんでした。そのほかの日本の食べ物のはほとんどどれもおいしいと思いません。児玉高校の先生と生徒はみんなやさしかったです。一週間に私は日本語のペンきょうを三時間しました。おもしろかったのは15キロ歩いて山に行ったえんそくと文化さいでした。文化さいで私のくみはちよつとたいへんでした。作った時間もみんな楽しかったです。11月の1日から5日までしゅうがくりょこうに行きました。しんかんせんに乗るのははじめてなのでとても楽しかったです。京都と奈良と広島を見ました。ぜんぶ楽しかったですけれども広島が一番きょうみぶかかったです。広島で私の学校の生徒は英語で書いたPAGE・MESSAGEを外国人にあげました。その外国人は自分の国に帰った時にPAGE・MESSAGEをくれた生徒にそれをおくりかえしました。そのことは平和について考えてもらうのによいことだと思えます。

すみには富士山にのぼりました。そのけんけんは忘れられない心この一年間児玉高校でじゅぎょうをうけさせてくれてどうもありがとうございました。日本の学校生かつでたくさんの方をならいました。2年1くみのみんなどうもありがとうございました。2年1くみのたんにんの先生はほんとうにすばらしかったです。青山先生お世話になりました。日本語をおしえてくれたふじかけ先生・たにおか先生・中村先生どうもありがとうございました。この一年間で私は自分についてたくさん知りました。オーストラリアにいた時よりもどくりつしました。来年オーストラリアに帰ってから大学でけんけん学と日本語をべんきょうしたいです。オーストラリアの家族と友だちに会いたいののでのためにオーストラリアにはやく帰りたいです。けれども日本がだいすきです。帰りたいです。きもします。この一年が私の今までの人生の中で一番よい年になりました。児玉高校のどうそうかいのメンバーのいれいんにくわわることができてうれしいです。英語をべんきょうして南オーストラリアへ来て下さい。

# 催しもの お知らせ

## ◎ 親睦旅行

とき 平成2年10月28日(日)

(本年度は日帰りです)

集合・出発場所

1. 児玉高校 8時10分
2. 本庄駅南口 8時30分
3. 県立博物館入口10時

(県南・東京方面)

ところ

大宮市 埼玉県立博物館

川越市 喜多院・川越城

本丸御殿等見学予定

自由散策時間もあります。

かいひ

5,000円(バス・昼食

・見学科等)

※ 申込切 2年10月15日

## ◎ 講演会

とき

平成2年11月8日(木)

(母校の在校生諸君を対象に行いますが、ご都合のつきます、会員各位の参加をお待ちします)

午後1時より3時まで

ところ 母校・体育館

講師 岡泉 淳氏 高校第37回

卒業生、柔道家 新日鉄

※ 申込切 2年10月25日

## ◎ 新年会

とき 平成3年2月9日(土)

午後3時より



児玉夏祭り

ところ 本庄市・駅南口徒歩3分

埼玉グランドホテル

かいひ 5,000円

※ 申込切 3年1月19日

## ◎ 総会 (平成3年度)

とき 平成3年4月28日(日)

午後2時より

ところ 母校・視聴覚教室

なお、総会終了後『懇親会』を

母校の食堂にて(かいひ

2,000円)で行います。

※ 申込切 3年3月28日

## ◎ 役員会

(支部役員及期別役員)

とき 平成3年4月28日(日)

午後1時より

ところ 母校・視聴覚教室

※ 申込切 3年3月28日

## ◎ 観劇会及都内遊覧

例年総会と同日開催しておりましたが、別日程の計画で準備中です。帝国劇場公演の出し物を検討の上、ご案内いたします。

《催しもの申込及び連絡先》

石井敏郎(事務局) 児玉高校内

☎0495(72) 1591



# 編集後記

昭和60年の会報復刊以来始めて全会員に「時の針」をお送りすることが出来ました。広報委員会では皆様の声を反映し、親しまれる会報を目標に作業を進めて参りました。各方面のご協力に感謝申し上げます。なお、第5号までの中で少し残部があります。ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

昭和2年卒業の関根静枝さん(旧姓大沢)より卒業記念アルバム等貴重な資料をご贈りいただきました。ありがとうございます。

会報発行のため、数々をお願いをいたしました。広告・協力金・テレホンカード等々。何卒、熱いご支援をお願い申し上げます。

創立70周年記念会員名簿を製作中です。ご案内ハガキ到着後ご返事のない方がおります。正確な名簿を作るためには是非共「ハガキ」をご返送下さい。

母校創立70周年を目前に同窓会は、今何をすべきか。また母校の活性化に向けてどう動くべきかを問われています。

皆様のご意見をお寄せいただき会員のために、母校のための同窓会報となるよう努めますので、ご協力をお願いいたします。